



# 広報 峡北

# No. 51

令和2年7月

峡北広域行政事務組合 発行  
山梨県韮崎市本町四丁目8-36  
☎ 0551-22-3311 編集/総務課  
URL <https://www.kyohoku-koiki.jp/>

## 消防士を募集します

### ■ 申込書配布・受付期間

7月1日(水)～8月14日(金)

9時～17時(土、日、祝日を除く。)

※郵送による提出は、8月14日消印有効

### ■ 試験日(1次試験)

9月20日(日)・9月21日(月)

### ■ 試験案内・申込書等

組合ホームページに掲載・組合総務課にて配布

### ■ 問い合わせ先

峡北広域行政事務組合 総務課

TEL 0551-22-3311(代)



2020年度 全国統一防火標語

その火事を  
防ぐあなたに  
金メダル



## 火災・救急・救助の出場件数 (平成31年1月～令和元年12月)

### ■ 火災件数 69件

建物	26件
林野	11件
その他	32件
(車両、その他)	
死者	1名
負傷者	7名
損害額	80,521千円

### ■ 救急件数 4,414件

急病	2,837件
交通	356件
一般負傷	712件
その他	509件
搬送人員	4,190名
救命センター搬送	217名
山梨県ドクターヘリ搬送	79名

### ■ 救助件数 89件

交通事故	41件
水難事故	4件
機械事故	5件
その他	39件

令和2年度当初予算額

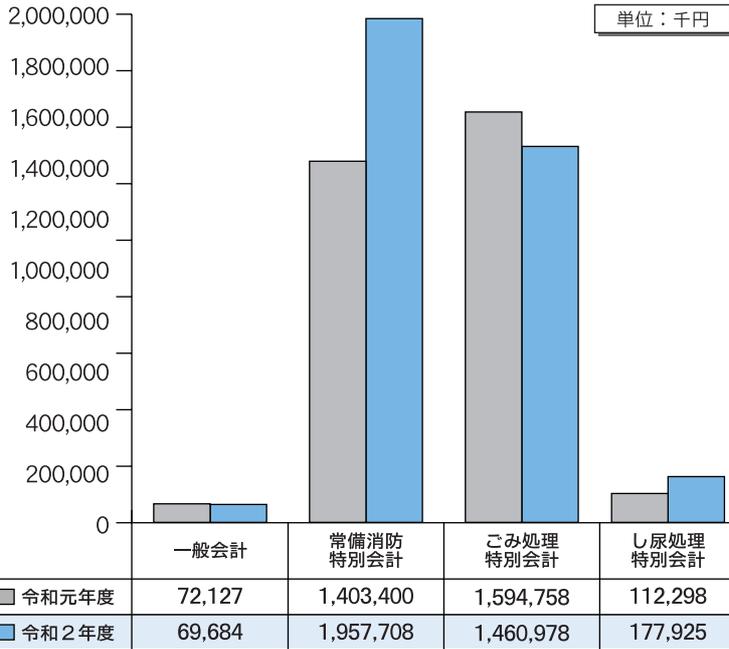
36億6,629万5千円

峡北広域行政事務組合告示第3号

地方自治法第243条の3及び峡北広域行政事務組合財政公表条例に基づく峡北広域行政事務組合の財政状況は次のとおりです。  
 令和2年6月12日 峡北広域行政事務組合 代表理事 内藤 久夫

財政状況の公表

峡北広域行政事務組合の財政は、一般会計とそれぞれの目的に応じた3つの特別会計で構成されており、収入のうち一部の使用料・手数料を除き、そのほとんどを葦崎市、北杜市及び甲斐市からの負担金で運営しています。



- 一般会計  
組合全体の運営に関する経費です。
- 常備消防特別会計  
消防業務、消防車両等の運用及び庁舎管理に関する経費です。
- ごみ処理特別会計  
可燃物や不燃物、粗大ごみなどの処理及び施設の維持管理に関する経費です。
- し尿処理特別会計  
し尿の浄化処理及び施設の維持管理に関する経費です。

会計別市別負担金の状況

(単位:千円)

会計名	令和2年度負担金額				公債費償還に係る普通交付税算入分
	合計	葦崎市	北杜市	甲斐市	
一般会計	67,000	19,799	31,624	15,577	-
常備消防特別会計	1,464,287	407,873	796,832	190,828	68,754
ごみ処理特別会計	1,145,724	302,635	386,278	343,869	112,942
し尿処理特別会計	102,035	37,136	11,152	53,747	-
合計	2,779,046	767,443	1,225,886	604,021	181,696

地方債残高の状況

(単位:千円)

会計名	平成30年度末残高	令和元年度		令和元年度末残高
		発行額	償還元金額	
常備消防特別会計	1,697,508	9,800	142,735	1,564,573
ごみ処理特別会計	164,873	0	71,795	93,078
合計	1,862,381	9,800	214,530	1,657,651

令和元年度情報公開・個人情報保護制度に基づく開示状況について

- ① 情報公開条例に基づく公文書の開示状況 請求・開示件数7件 審査請求件数0件
- ② 個人情報保護条例に基づく個人情報の開示等の状況 請求件数0件

## 北杜市内の署・分署の再編を進めます

…まずは北杜消防署の新庁舎建設から…

### — 新庁舎の概要 —

1. 建設場所: 北杜市長坂町大八田6811-18
2. 建物の概要

- 庁舎及び車庫棟  
鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造  
2階建て 延べ面積: 約1,070㎡
- 訓練塔  
建築面積: 約60㎡



(新北杜消防署 外観イメージ図)

峡北広域行政事務組合では、老朽化が進んでいる北杜市内の消防署・分署の整備を進めるにあたり、令和元年度においては学識経験者、消防団・地域を代表する方々、及び関係行政機関の参加をいただき「消防力適正配置検討委員会」を設置し、現在の1署4分署のあり方を検討してきました。

この間に実施した耐震調査の結果、現在の北杜消防署は耐震性が低く「地震時に倒壊又は崩壊する危険性のある建物」と判定されたことから、財源的に有利な緊急防災・減災事業債を活用して、現在の北杜消防署敷地内（北杜市長坂町大八田6811-18）へ新庁舎を建設することとなりました。

新庁舎の建設にあたっては、事業期間を令和2年度から令和3年度までの2年間とし、北杜市内の消防活動の拠点として葦崎消防署と同等の施設規模とするほか、消防車両や車庫等も充実した施設整備を図ってまいります。

なお、署・分署の再編については、検討委員会から「釜無川エリアに署所を配備した4署所に再編していくことが適当である。」とする提言をいただいておりますが、（新）北杜消防署の建設場所の決定を踏まえて、他の分署の数や位置については更に検討を進めてまいります。

署・分署の再編は、持続可能な消防サービスを実現していくために重要な課題でありますので、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

### 現北杜消防署を適地とした理由

- ◆ 東側方面への新設道路や県道、及び中央自動車道を利用した広域的な消防サービスが可能である。
- ◆ 隣接するスポーツ公園を活用することができ、救急対応や大規模災害時におけるヘリコスターを活用した消防業務が容易である。
- ◆ 現敷地は約4,000㎡あり、既存施設を運用しながらの建設が可能であることから、用地取得や仮設庁舎の必要もなく、事業費が抑制できる。



(地震時に倒壊又は崩壊が危惧される現北杜消防署)

### 新庁舎の基本的な考え方

- ◆ いつでも途絶えることのない、「消防力」を発揮できる施設を目指します！
- ◆ 地域の特性を活かした省エネルギーな施設を目指します！

## 新型コロナウイルス飛沫感染の防止対策に用いる 透明シート等の設置について

※火災予防も忘れずに

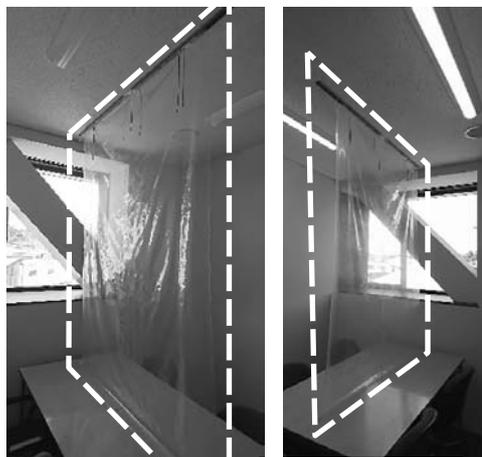


### 火災対策について

- 火気使用設備、器具や白熱電球等の熱源となるものから距離をとること

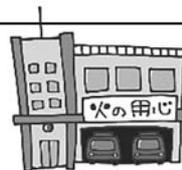
### 消防用設備等について

- スプリンクラー設備の散水障害が生じない位置に設置すること
- 自動火災報知設備の感知器の感知障害等にならないように設置すること
- 避難の支障とならないように設置すること



※設置する場所や、建物の用途によっては、防災性能を有した物を使用する必要があります。

※設置について、詳しくは最寄りの消防署まで、ご相談ください。



## 令和元年度排ガス測定及び大気環境中のダイオキシン類測定結果

峡北広域環境衛生センターでは、関係市から搬出されたごみを適正に処理するため、地元のみなさんとの公害防止協定を厳守し、環境にやさしく安全な焼却施設として環境保全の推進に努めています。ごみ焼却施設の排ガス中のダイオキシン類濃度及び大気環境測定結果は下表のとおり、いずれも基準値以下となっています。これからもダイオキシン類の排出抑制に努めていきます。なお、詳細な結果は組合ホームページでも公表しておりますので、ご覧ください。

### 1 排ガス

項目	単位	大気汚染防止法規制値	公害防止協定基準値	検査結果			
				第1回(8月20日) (第1系炉)	第1回(8月19日) (第2系炉)	第2回(12月23日) (第1系炉)	第2回(12月24日) (第2系炉)
ばいじん量	g/m <sup>3</sup> N	0.08	0.02	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
硫黄酸化物	ppm	54	20	2未満	2	2未満	2未満
窒素化合物	ppm	250	100	52	47	61	58
塩化水素	ppm	430	100	19	47	28	11

### 2 ダイオキシン類

項目	単位	ダイオキシン法規制値	公害防止協定基準値	検査結果	
				第1回(8月20日) (第1系炉)	第1回(8月19日) (第2系炉)
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	1.0	0.10	0.002	0.0091

(調査機関:㈱ 環境計量センター山梨検査所)